

クリニック通信

はなみずき



クリニック通信の名前が
決定しました。『はなみずき』
のように、清潔で爽やかなクリ
ニックを目指します。
どうぞよろしくお願ひ
いたします。



頑張りすぎていませんか？

風さわやかな5月にな
りました。
一方で『5月病』とい
う言葉があるように、新
年度の頑張りの反動が起
こりやすい季
節です。精神的なストレ
スや疲れを
感じたらまずは一休み。張り切りす
ぎすぎず肩の力を抜くことが大
切です。
それでも元気が出ない、疲れる、眠
れない、今までのよう
に楽しめない、などと感
じている方は、もしか
したら『うつ』かもしません。
一度医療機関に相談してみま
しょう。



家庭で血圧を測りましょう！

血圧を測ってみた
ことありますか。血
圧は常に変わっ
ています。ものすごく高
いときは別として、1回の血圧値だけ
では高血圧の診断はできません。
例えば、健診や病院では血圧が高い
のに、自宅ではまったく問題ない場
合があります。このような場合を
『白衣高血圧』といいます。一方、
仕事中や朝だけ血圧が高い場合など
は病院では正常血圧となり、高血圧
を見逃されることあります。こう
いう場合を『仮面高血圧』といいま
す。いずれも、家庭で血圧を測るこ
とで、適切な診断ができます。



一度血圧を測ってみま
しょう。そ
して少しでも問題があ
れば、自宅で
も血圧を測ってください。心配なこ
とは医療機関に相談しま
しょう。

*当院には自動血圧計があります。
ご自由に血圧をお測り下さい。

Dr. みわの一口メモ：肩こりはめまいや頭痛の原因になります。
ひどくならないうちにに対処しましょう。

肩こりに悩んでいる方は多いと思
います。また最近は運動不
足やゲーム・パソコンの影響か、若い方や子供の肩こりも増えていま
す。肩こりが悪化すると、めまいや頭痛、手のしびれの原因になること
もあります。肩こり防止のため、姿勢を良くする・作業の途中で休憩し
腕や頸の運動をする・首や肩を温めてもむなどの対処を日常的にしま
しょう。精神的なストレスも肩こりの原因となります。短時間でも休養をとり、リフレッシュする機
会を持ちストレスをためないようにしましょう。



～～～特集 脳について知ろう（その1）～～～

神経内科は脳や神経の病気を診断し治療する科です。

神経内科の代表的な病気に、脳卒中があります。脳卒中は生活習慣病を改善することで予防することができます。当クリニックは生活習慣病から“脳を守る”ことを目指しています。

脳の病気について知るためにには、まず“脳”について知る必要があります。意外と知らない“脳”についてご説明したいと思います。



脳の特徴

1. 脳は再生しない。
2. 脳は長生き。
3. 脳はたくさんの栄養が必要。
4. 脳は場所によって働きが違う。
5. 脳は互いに連絡して機能を発揮。



脳は神経細胞の塊です。神経細胞は数千億個あるといわれています。全体で約1500gほどの重さがあります。重要な臓器のひとつですが、ほかの臓器と違うところがいくつかあります。脳の特徴を左に挙げました。これから5回シリーズで、この脳の特徴について詳しく説明していきますので、お楽しみにしてください。

☞ 脳は再生しない。

肝臓や心臓の細胞は、細胞分裂することで増えることができます。だから、少し傷ついただけでは元に戻ることができます。しかし、脳の細胞は細胞分裂しないので、再生できません。脳梗塞などで神経細胞が死んでしまうと元には戻らないのです。したがって脳の病気では、“いかに脳細胞を死なないようにするか”が大切です。現代の医療では神経細胞が死んでいくのをとめることができない病気もあります。また、治る病気でも脳細胞が傷つき死んでしまっては何らかの後遺症が残ってしまいます。早めの診断と治療が必要です。脳卒中は、起きてしまったら一刻も早い治療が必要になります。なによりも、脳卒中を起こさないことが最も大切です。

☆ スタッフから ☆

クリニック通信では毎月健康に関する情報を発信しています。
バックナンバーをご希望の方は、受付までお声をかけてください。



みわ内科クリニック

ホームページもご覧下さい。 <http://www.miwaclinic.net>

西東京市下保谷4-12-2メゾン泉1F
電話 042 (438) 7188 FAX 042 (438) 7187